

ウェルウォーク通信

～山形市立病院済生館様で作成した適応チェックリストの紹介～

日頃はウェルウォークをご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。

今回は、山形市立病院済生館様で使用されている適応チェックリストについてご案内致します。

山形市立病院済生館（山形県山形市）

医療体制	二次救急
病床数	528床（うち脳卒センター55床）
平均在院日数	12.4日（令和4年度）
療法士	PT10名、OT9名、ST4名



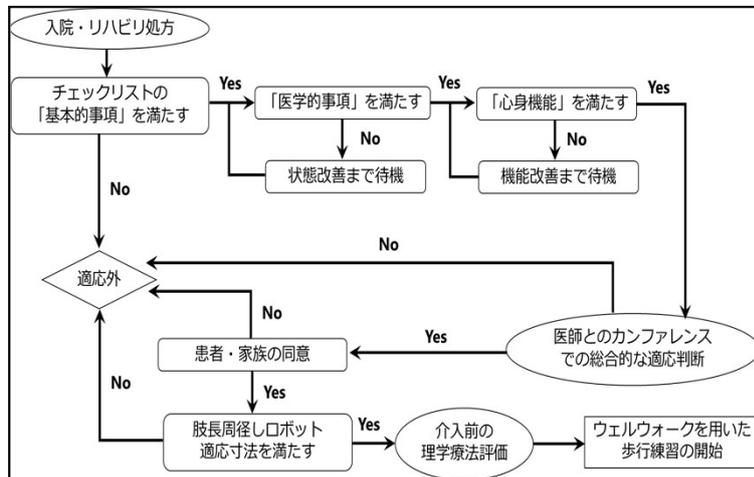
急性期脳卒中患者に対する適応チェックリストの作成

- ・発症後2週以内の急性期脳卒中患者において、ウェルウォークの適応基準や実施までのプロセスに関して不透明な現状があり、各セラピストの臨床的な判断にゆだねられておりました。
- ・急性期という限られた時間や不安定な状況の中で、安全かつ効率的にウェルウォーク実施の判断をする目的で、当院では下記のような適応チェックリストを作成し、運用しております。

<当院で作成・使用している適応チェックリスト>

ウェルウォークを用いた歩行練習のチェックリスト	
以下の項目をすべて満たす者を対象とする。	
<基本的事項>	
<input type="checkbox"/> 年齢	20～85歳
<input type="checkbox"/> 身長	140～190cm
<input type="checkbox"/> 体重	35～95kg
<input type="checkbox"/> 病前の生活レベル	病前のModified Rankin Scale：0～1 (ペースメーカー、関節拘縮、骨粗鬆症、末梢神経障害、狭心症、心不全、4週以内の心筋梗塞、運動制限を伴う呼吸器疾患、その他の運動機能障害がない)
<医学的事項>	
<input type="checkbox"/> 片側の下肢運動機能障害を有している	
<input type="checkbox"/> 治療	長期留置型ドレーナージ、酸素療法が終了している
<input type="checkbox"/> 覚醒度	Japan Coma Scale：0～3
<input type="checkbox"/> 心機能	安静時の脈拍40～120/分または著明な不整脈がない
<input type="checkbox"/> 血圧	安静時の収縮期血圧180mmHg未満または拡張期血圧120mmHg未満
<input type="checkbox"/> その他	運動制限や感染症、嘔吐がない
<心身機能>	
<input type="checkbox"/> 端座位	介助なしで3分以上の保持可能（座面や支持物の使用を問わない）
<input type="checkbox"/> 立位	見守り～中等度介助で1分以上の保持可能（片手すり把持にて）
<input type="checkbox"/> 歩行	Functional Ambulation Categories：0～1
<input type="checkbox"/> 高次脳機能	「立ってください」との口頭指示に従命可能
<その他>	
<input type="checkbox"/> 対象者に対して実施内容を説明し、同意が得られる	
<input type="checkbox"/> 当院に1週間以上入院することが予想される	
<input type="checkbox"/> 肢長周径を測定し、ロボット脚の適応寸法を満たしている	

<ウェルウォーク開始までの流れ>



※ 2 ページ目に拡大版を掲載しております。

★運用上の工夫点

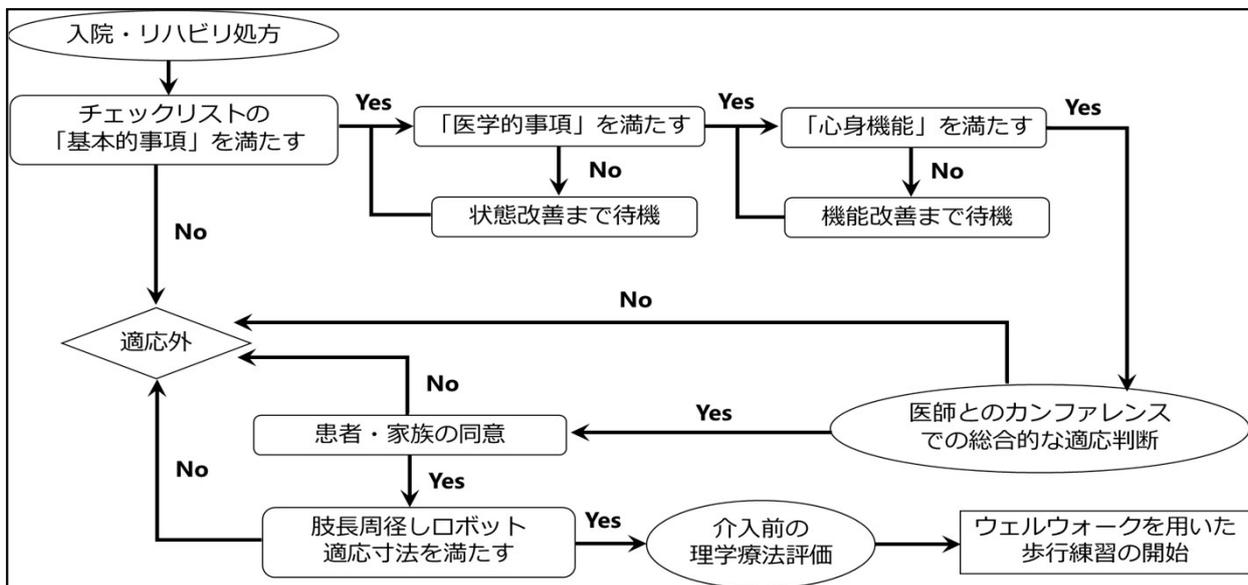
- ・急性期でのリスクを最小限にするために、チェックリストには治療内容やバイタルサイン、座位保持などの条件があります。
- ・脳卒中センターでは、週1回、全療法士と医師のカンファレンスを開いています。各担当PTがチェックリストに該当した患者をカンファレンスで上げ、医師やリーダーPTとともに総合的に実施の判断を行っております。
- ・急性期では状態が回復する場合もあり、リストに該当しなかった患者でもただちに除外にせず、状態改善まで「待機」という形でその後も再評価を行い、カンファレンスで適応の可否を検討しています。

適応チェックリスト

ウェルウォークを用いた歩行練習のチェックリスト

- 以下の項目をすべて満たす者を対象とする。
- <基本的事項>
- 年齢 20～85歳
 - 身長 140～190cm
 - 体重 35～95kg
 - 病前の生活レベル 病前のmodified Rankin Scale：0～1
(ペースメーカー、関節拘縮、骨粗鬆症、末梢神経障害、狭心症、心不全、4週以内の心筋梗塞、運動制限を伴う呼吸器疾患、その他の運動機能障害がない)
- <医学的事項>
- 片側の下肢運動機能障害を有している
 - 治療 長期留置型ドレナージ、酸素療法が終了している
 - 覚醒度 Japan Coma Scale：0～3
 - 心機能 安静時の脈拍40～120/分または著明な不整脈がない
 - 血圧 安静時の収縮期血圧180mmHg未満または拡張期血圧120mmHg未満
 - その他 運動制限や感染症、嘔吐がない
- <心身機能>
- 端座位 介助なしで3分以上の保持可能（座面や支持物の使用を問わない）
 - 立位 見守り～中等度介助で1分以上の保持可能（片手すり把持にて）
 - 歩行 Functional Ambulation Categories：0～1
 - 高次脳機能 「立ってください」との口頭指示に従命可能
- <その他>
- 対象者に対して実施内容を説明し、同意が得られる
 - 当院に1週間以上入院することが予想される
 - 肢長周径を測定し、ロボット脚の適応寸法を満たしている

ウェルウォーク開始までの流れ



<適応チェックリストに基づき実施した当院での過去5年分の実績>

平成30年1月～令和5年11月にPTを開始した脳卒中患者	3277名
ウェルウォーク実施患者	115名
入院～ウェルウォーク開始までの平均日数	13.8日
ウェルウォーク実施患者の平均年齢	64.9歳
平均実施日数	6.8日
有害事象	なし

ご不明点、ご質問等ございましたら下記メールアドレスまでご連絡下さい。

WW 臨床・運用相談窓口<clinical-ww@mail.toyota.co.jp>